

瑞穂市社協だより



社会福祉法人
瑞穂市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

あい♥愛

No.119

2023.4(R5)

<今月の表紙>

中小学校では、今年度も福祉共育（ともいく）が行われました。授業では、地域のかたが講師になり、地域の支え合い活動について学ぶ時間もありました。

写真は、学習の集大成として、地域の高齢者宅を訪問した時の様子です。児童の皆さんは、地域のかたとのふれあいを通して、自分たちも地域でできることがあると感じられたようでした。

（関連ページ6、7ページ）

災害ボランティアコーディネーター養成講座開催



栗田 暢之氏

市内に立ち上がる災害ボランティアセンターなどで、被災者の困りごとなどを掘り起こし、ボランティア活動者へつなげることや必要な支援をつくり、生活の再建に向けて解決できるような人材を育成するため、開催しました。講師に、レスキューストックヤード栗田 暢之氏、浦野 愛氏をお招きしました。

災害ボランティアコーディネーターとは、災害ボランティアセンターの運営に協力し、被災者と災害ボランティアをつなぎ、被災者の支援に中心的に関わるかたです。



浦野 愛氏

災害ボランティアセンター 設置訓練のようす



災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練や、令和4年に起きた水害で、実際にあった困りごとのケースをもとに、グループワークをしました。

グループの中で、「自分たちの地域でも、あり得るケース内容である。」と、我が事として捉えて、どういう支援をしていくと良いか考える機会となりました。

「自分は助けてもらう側だと思っていた。若い人がやることでしょう。」という、意見がありました。講座を受ける中で、被災地で、「パンやお弁当が続き、バランスの良い食事が取れない。」や「話し相手がなくて、毎日寝て過ごしている。」等の声がありました。「被災しているから、明るくいてはいけない。」や「誰にも相談できない。」と、1人で問題を抱えてしまうことで、災害関連死につながってしまう困りごとがあることを知り、体力がいる災害ボランティアだけでなく、自分の得意なことや好きなことを活かしてできるボランティアがあることに気付きました。“料理を作ろう”や“話を聴くことができる”、“サロンやレクリエーションの開催”等、被災者の多様な困りごとに寄り添う支援活動の案が出ました。

被災した時に、困りごとをすぐにキャッチできるのは、地元の皆さんです。地域が支援を受け入れる体制をつくることも大切です。そして、地元の皆さんの協力が必要不可欠となります。減災へつなげるために、日頃から地域で話し合いをして備えられると良いです。

グループワークのようす



ボランティア登録者数 《R5. 3. 1現在》

団体	91団体	1, 225名
個人		93名
災害ボランティア		37名
合計		1, 355名

ボランティアに関するご相談等は、
瑞穂市ボランティアセンターへ
(TEL 327-8610)

～私たちも地域福祉活動を応援しています～



社会福祉法人 新生会

サンビレッジ瑞穂
瑞穂市只越219番地の2

TEL.322-5200

サンビレッジほづみ駅前
瑞穂市別府1193番地1

TEL.322-3131

もやいの家瑞穂
瑞穂市本田2050番地1

TEL.322-5220

＼介護予防から要介護相談まで／

いつでも相談対応させていただきます



災害ボランティアセンターを知っていますか？

明日、起こるかもしれない大規模災害。近年、全国各地で災害が多発している中で、被災者から「困っていることを、どこに相談したらいいのかわからない。」という話を聞きました。災害ボランティアセンターのことで知ること、被災した時の備えとして知っておくと、役立ちます。

災害ボランティアセンターとは？

大規模災害が発生すると、被災地の生活の復旧・復興目的に、お手伝いをしたいという思いを持ったかたたち（災害ボランティア）が集まります。

災害ボランティアセンターは、被災者の困りごとの把握を行うとともに、災害ボランティアと支援を必要とするかたの調整を行うことにより、被災者の生活の復旧・復興に向けた支援活動を円滑に行うための拠点です。被災地および被災者の生活再建を支援することを最大の目的とし、かつボランティアの活動を支援することを目的としていきます。瑞穂市では、本会が設置・運営を行います。



私たちのまちで災害が起こったら…

被災者



家の片付けをしたいから、子どもと遊んでくれる人はいないかなあ。

家の中に入った泥を出して、片付けを手伝って欲しい。



ボランティア

泥のかき出しと片付けのお手伝いがしたい。



力仕事はできないけれど、何かお手伝いがしたい。



瑞穂市災害ボランティアセンター

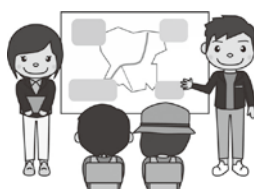
ボランティアの「お手伝いをしたい」と被災者の「困っていること」をつなぎます。



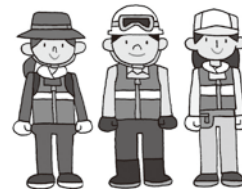
受付



情報収集



調整など



活動支援

皆さんと一緒に復旧・復興

地域に広がる 支え合い活動

昨今、家族形態やライフスタイルの変化、価値観の多様化、地域でのつながりの希薄化等により、抱え、その内容も多様化しています。

そのような中、住民同士でつながり、支え合い・助け合いの必要性が、求められています。

本市では、市全域と5つの小学校区での話し合いの場（協議体）が設置されています。各協議体

既存の制度や専門職の関わりだけでは解決できない問題が増えてきました。様々な人が困りごとを

の令和4年度の取り組みについて、紹介します。

市全域

小学校区での支え合い活動に向けた話し合いや取り組みの情報共有、親睦、人とのつながりづくりのために、各校区の協議体のかたが一堂に会し、『支え合いのまちづくり交流会』を開催しました。



地域で気軽にできること、無理なく取り組めることを考えようと思います。

他の地域の工夫点を地元で置き換え、住民の皆さんの理解を得ながら進めようと思います。



穂 積

わくわく活動委員会福祉小委員会は、校区内での座談会を通して、住民同士のえんをつなぎ、校区の情報を集めています。

また、より小さな福祉課題に対応するため、穂積地区社会福祉協議会設立に向けて、設立準備委員会を行い、令和5年度設立を目標に協議をしています。



顔の見える横のつながりをつくろう！



地区社協で取り組むことを考え中

生 津

つながるためのアイデア【第1弾】「多世代が顔見知りになるきっかけとしての『子どもの登下校の見守り』」の実現に向け、多くの関係者のかたの参加により話し合いを進めてきました。2月23日、71人の登録により出発式を行い、活動が始まりました。

将来的には、子どもから高齢者までを見守っていける地域づくりを目指します。



地区ごとに通学路マップを囲んで話し合いました。

最初の一步は小さくとも、少しずつ活動の輪が広がることを信じて。
(出発宣言より抜粋)



出発式

つながりづくり交流会

牛 牧

地域活動の意義を再確認し、コロナ禍で停滞している地域活動を復活、更に発展させようということで、「第3回 牛牧校区地域支え合い推進会議（牛牧校区タウンミーティング）」を開催しました。コロナ禍でも活動している地域の事例を聞いた後、各地域に分かれて、グループワークを行いました。



自治会役員だけでなく、もっと色々な人と協力して、やりたいなあ。



隣の自治会同士で協力して、何かできないかなあ。

本 田

上本田地区でのサロン（上本田カフェ）の開催、防犯を切り口とした住民勉強会の実施、合わせてLINEグループでの情報共有も始めました。少しずつ協力していただけたが増えてきています。より多くのかたが関わり、皆さんが住み良く、愛着の持てるまちづくりを目指します。



上本田カフェ



住民勉強会



LINEグループ
「ほんでん福祉応援隊」
ご興味のあるかたは、
ぜひご参加ください。

西

令和3年度末に行った日常生活に関する住民アンケートの結果を受けて、話し合った結果、「地域のつながりづくり」と「日常のちょっとした困りごとの解決」に取り組んでいくこととなりました。



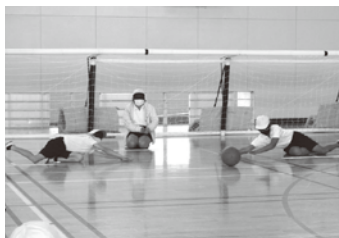
高齢者は、草刈りや買い物等に困っているみたい。



つながり作りに重要な、サロンの情報共有会を開催！

本田小学校

テーマ：多様性を理解し、支え合い助け合いの大切さを学び、共に生きるために
できることを考えて行動する



目隠しをつけて、
ゴールボール体験

障がい者のかたからお話を聞く中で、特性や関わりかたについて知り、障がいスポーツ体験を通して、障がいがあるなしに関わらず、一緒に楽しめることを学びました。



ボッチャ体験

まちで見かけたら、
さりげなく声をかけ
たいね

障害がある人も、私
たちと変わらないよ



「工夫」と「理解」があれば、みんな
過ごしやすいかな

(6年生の皆さんの感想)

また、みんながしあわせになるために、社会に存在する障壁について学びました。バリアを取り除くためにどうすれば良いか、アイデアを出し合いました。学んだことを周りの人たちに伝えることで理解が広がるのではないかと考え、みんなでチラシやポスターを作成しました。

牛牧小学校

テーマ：多様性を認め合い、支え合い、助け合いの地域づくりについて学ぶ



はじめに、地域には、高齢者、障がい者など、さまざまな人が住んでいることを学ぶため、普段、高齢者に関わっている民生委員・児童委員さんや、視覚・聴覚障がい者のかたから、話を聞きました。

また、高齢者疑似体験や認知症についての授業を通して、高齢者の心身状態についても学びました。



上記の学習後、児童たちは、地域の高齢者と共に暮らしていくために、自分たちができることを考えました。

その中で、「実際に交流したい。」という意見が出ました。これまでの学習で学んだことを参考に、内容を自分達で考えました。当日は、一緒に遊びやお話をして、交流しました。

今回の学習を通して、6年生の皆さんは、相手の立場に立って考え、行動することを学んだようです。

地域にはさまざまな人が住んでおり、お互いが認め合い、相手の立場に立って行動していくことが、支え合い・助け合いの地域づくりにつながっていきます。今回の学習が終わりではなく、これからも地域のために、自分たちができることを考え、行動できたら良いですね。



ー「共に生きる力」を育むー

本会では、市内の小中学校及び大学において、「共に生きる力を育む福祉共育（体験・学習）」を実施しています。

令和4年度は、中小学校、本田小学校、牛牧小学校で、それぞれ6年生を対象に実施しました。

中小学校

テーマ：誰もが、いつまでも安心して暮らせる地域づくりのために、わたしたちにできること

福祉の学習を通して、地域とのつながりを持ち、自分たちが地域の中でどんなことができるかを考えられるプログラムで学習しました。



高齢者の心と体の変化について、巣南リハビリセンターの介護士長さんから教わりました。

高齢になっても、できることはたくさんあることを知り、年を重ねることへのイメージが変わりました。

また、福祉について、認知症についても学びました。

高齢者の疑似体験をしました。写真のように、小銭を数えるのにも一苦労。手足の動き、目や耳、指先の感覚が鈍くなって、日常の動作がしづらく感じたけれど、高齢者の体のことが少し理解できました。



地域の中で活躍するかたにお話を伺いました。自治会長さん、民生委員・児童委員さん、サロン代表者さん、皆さんが地域の福祉活動を支えてくれていることが分かり、自分たちにもできることがあるかもしれない、と感じました。



学習の集大成！地域の高齢者宅を訪問しました。

案内役の自治会長さんたちと事前に打ち合わせをして、いざ訪問へ。はじめは緊張したけれど、訪問先のかたが温かく迎えてくれて、たくさんお話ができました。

あいさつや普段の声かけが、人と人とのつながりづくりの第1歩になることが分かりました。

6年生の皆さん、福祉共育お疲れ様でした。社協のプログラムだけでなく、自分たちでも考え、学ぶ姿勢が見られて、とても良い学習になったのではないかと思います。学んだこと、感じたことを生かして、みんなが安心して暮らせる地域を目指していきましょう。



本会では、福祉作業所を2カ所運営しています。

福祉作業所（多機能型）とは、障害者総合支援法に規定されている主に通所による就労や生活上の支援を行う障がい福祉サービスです。



卒園、進級 おめでとう



記念品のマスク・巾着セット



受け渡しの様子

ほづみ幼稚園の保護者会より、毎年マスク・巾着セットを園児さんたちの記念品として、注文をいただいています。可愛い動物や乗り物のイラスト、キャンディーやリボンのついた模様等、園児さんたちの元気な姿を想像し、利用者と話しながら楽しく作りました。ボランティアのかた、利用者、職員で心を込めて準備して、今年も無事に納品ができました。

マスクの他にも、ナフキンセットやティッシュケース、かきりんやミナモの刺繍入り商品等を作っていて、ココロかさなるCCNセンター（総合センター）や庁舎で販売をしています。一度見に来てくださいね。また、個人でのご注文も承りますので、お気軽にお電話ください。



新作ドーナツ!! プレゼントキャンペーン!!



地域の皆さんが、すみれの家に足を運んでいただける機会を作りたいと思い、新作ドーナツのプレゼントを企画しました。

より多くの皆さんに食べていただきたいと思い、今回は先着50名様に、プレゼントします。ドーナツは、以下の3種類となっており、好きなドーナツ2種類を選んでいただけます!!



きな粉ドーナツ



コーヒードーナツ



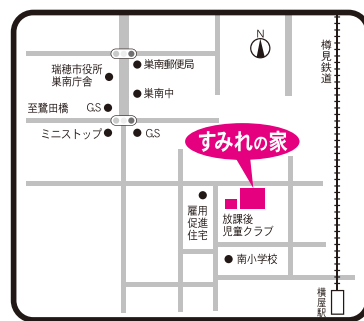
黒ゴマドーナツ

「社協だより見たよ」と
伝えてね!
お待ちしております!!



瑞穂市福祉作業所
すみれの家

期間：本紙がお手元に届いてから、先着50名様に達したら終了になります。
場所：福祉作業所 すみれの家
時間：10時～15時30分



豊住園、すみれの家では、様々な商品を作り販売しています。販売商品の詳細につきましては、本会のホームページ（<https://www.mizuho-shakyo.org>）にカタログを掲載しておりますので、ご覧いただくか、各作業所までお問い合わせください。

こちらから
カタログが
見られます→



地域包括支援センターだより



瑞穂市別府1283番地(ココロかさなるCCNセンター(総合センター)1階) TEL 327-4118



くつろぎカフェに行こう！

介護予防カフェで『健康づくり』



瑞穂市マスコットキャラクター
かこりん

「くつろぎカフェ」という介護予防カフェを市内4か所で開催しています。

場 所	古橋北公民館	駅 西 会 館	本田コミュニティセンター	牛牧南部コミュニティセンターつどいの泉
曜 日	第2火曜日	第2木曜日	第3水曜日	第4木曜日
時 間	9時30分～11時	9時30分～11時30分	10時～11時30分	9時30分～11時30分
令和5年	4月	11日(火)	13日(木)	19日(水)
	5月	9日(火)	11日(木)	17日(水)
	6月	13日(火)	8日(木)	21日(水)
	7月	11日(火)	13日(木)	19日(水)
	8月	8日(火)	10日(木)	16日(水)
	9月	12日(火)	14日(木)	20日(水)
	10月	10日(火)	12日(木)	18日(水)
	11月	14日(火)	9日(木)	15日(水)
	12月	12日(火)	14日(木)	20日(水)
令和6年	1月	9日(火)	11日(木)	17日(水)
	2月	13日(火)	8日(木)	21日(水)
	3月	12日(火)	14日(木)	20日(水・祝)

- 内 容：健康体操、介護予防レクリエーション など
- 参加費：100円
- 対象者：どなたでも参加可能（予約不要）
- 主 催：みずほ生き生きサポーターくつろぎ隊
- 後 援：瑞穂市地域包括支援センター



令和5年度 市民のための認知症勉強会 認知症サポーター養成講座開催のお知らせ

- 会 場：ココロかさなるCCNセンター(総合センター)1階 地域福祉ルーム
- 開催日：5月27日(土)
- 時 間：13時30分～15時(受付：13時15分～)

※事前予約制となっております。地域包括支援センターに、5月22日(月)までにお申し込みください。

【お問い合わせ先】瑞穂市地域包括支援センター

TEL 327-4118/FAX 327-5304 メール houkatsu@mizuho-shakyo.org

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、支援する応援者になりませんか？ぜひご参加ください。



瑞穂市地域包括支援センターは、もとす広域連合から本会に委託されている事業です。

市内の

ふれあい・いきいきサロン活動

ふれあい・いきいきサロンは、市内に33か所あり、地域の皆さんで、身近な場所で気軽に集まり、おしゃべり等で仲間と楽しく過ごせる「地域の交流の場・仲間づくりの場・居場所」です。

本紙では、ふれあい・いきいきサロンの活動を、紹介していきます。

悠・楽・笑 生津サロン

【開催日時】毎月第2金曜日 10時～

【開催場所】上生津公民館



ふれあい・楽しさ・笑いを大切に、体操やレクリエーション等をして、和気あいあいとした雰囲気です。この日は、体操と3年ぶりの茶話会でした。「みんなで食べられると嬉しいね。」と笑顔が広がります。

南町ふれあいサロン

【開催日時】毎月第2日曜日 13時30分～

【開催場所】別府南町公民館



毎月、ボランティアさんによるストレッチ体操をしています。サロンでやることにより、継続してできるのも良いですね！その他にも、講話を聞いたり、ゲームをしたり、みんなで会話を楽しみながら過ごしています。

ひだまりサロン

【開催日時】毎月第1水曜日 9時30分～

【開催場所】十九条公民館



今年の干支である、うさぎを折り紙で折っているようです。少し難しくても、みんなで教え合って完成しました。名前のとおり、ひだまりのような暖かさがあるサロンです。

古橋南ふれあいサロン

【開催日時】毎月第4火曜日 9時30分～

【開催場所】古橋南コミュニティセンター



元気なボランティアさんたちが、運営しています。皆さん、月1回、お話できるのが楽しみ！写真は、音楽療法士と共に、懐かしい歌を歌って、身体を動かしているようです。

お住まいの地域に「サロンをつくりたい!」、「サロンに参加したい!」、「サロンを見学してみたい」と考えているかたは、本会までお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】瑞穂市社会福祉協議会 地域福祉課

TEL 327-8610/FAX 327-5323

メール chiiki@mizuho-shakyo.org

ふれあい・いきいきサロンは、皆さんからいただいた社会福祉協議会費・赤い羽根共同募金を活用しています。



心温まるご寄付をありがとうございます (順不同・敬称略)

善意のご寄付

匿名(1月20日)	10,000円
Man to Man Passo(株) パッソ岐阜校	5,000円
福井 恵	1,000円、蕪
匿名(12月13日、19日)	即席麺、ソーセージ、みかん他
松尾 洋一	玄米
匿名(12月16日)	パックジュース
アスラネット(株)	インスタント食品、生理用品他
白鳩会	レトルト食品、缶詰 炊き込みごはんの素他
匿名(1月6日)	南瓜
匿名(1月6日)	餅、焼き海苔
匿名(1月16日)	菓子
匿名(1月17日)	乾麺、パスタソース、調味料他
匿名(1月17日)	スナックエンドウ、トマト
匿名(1月18日)	ゼリー、缶詰他
みずほオヤジの会	大根
(旬)つちや	牛乳

(令和4年12月13日～令和5年2月7日)

令和4年度社会福祉協議会会費

広瀬内科クリニック・洋菓子の店 エリザベス
各1口 5,000円 (令和5年1月30日～3月8日)

令和4年度赤い羽根共同募金運動

赤い羽根自動販売機	29,785円
〔設置先〕	
・ロイヤル電機産業(株)	
・牛牧北部防災コミュニティセンター	
・ココロかさなるCCNセンター(総合センター)	
(令和4年6月23日～令和5年1月23日)	

石川県8月大雨災害義援金

窓口	1,481円
(令和4年10月1日～12月25日)	

令和4年台風第15号災害静岡県義援金

窓口	1,481円
(令和4年10月1日～12月25日)	

みずほドライブネットワーク

アスラネット(株)	レトルト食品、おむつ 生理用品他
小川 和弘	尿取りパット他
匿名(12月9日)	障子紙
新井 芳明	じゃがいも、大豆
松尾 洋一	玄米
匿名(12月23日)	白砂糖、ふりかけ、菓子他
(令和4年12月1日～12月31日)	

ホリパパサロン

参加費
不要

「ホリデーパパサロン」の略称です。
お休みの日に、お父さんとお子さんと一緒に遊ぶ時間をつくってみませんか？

- ▼日 時 5月13日(土)
10時30分～11時20分
(受付：10時～)
- ▼会 場 牛牧北部防災コミュニティセンター
集会室(十九条413-1)
- ▼内 容 英語ふれあい遊び
- ▼講 師 Join us 横山 悦子氏
- ▼対 象 市内在住の3歳以下のお子さんとお父さん(ご兄弟、お母さん、祖父母のかた等の参加も可)
- ▼定 員 10組の親子(先着順)
- ▼申込み 4月3日(月)より受付
- ▼当日の連絡先 070-4104-4355



本サロンは、赤い羽根共同募金の配分金により実施します。

あい♥愛マーケットのお知らせ

市内の福祉作業所「豊住園」、「すみれの家」の利用者が、自主製品を販売する「あい♥愛マーケット」は、令和5年度より開催日時を変更します。

開催場所

ココロかさなるCCNセンター
(総合センター)1階 アトリウム

令和5年度 開催予定日
(瑞穂大学にに合わせて開催)

開催時間

12時30分～13時30分

※開催日は、豊住園、すみれの家から、1施設が販売します。



◀豊住園
かきりん
クッキー

すみれの家▶
パウンドケーキ

4月	13日
5月	11日・18日
6月	8日
7月	6日・20日
8月	3日
9月	7日・21日
10月	5日
11月	9日・16日
12月	7日
1月	11日
2月	8日
3月	14日

(令和5年2月現在)

日程は、変更になる場合があります。市の広報カレンダーで、ご確認ください。

レクリエーション等の備品をお貸します!

地域福祉を進める活動、地域のかたどうしの交流や、つながりづくり活動等にご活用ください。

使用例



ふれあい・いきいきサロンでのようす



多世代交流型サロンでのようす

— レク備品の一部をご紹介します —



シュートゲーム

室内で体を使って楽しめます。狙いを定めてシュート!



ゲーボールゲーム

ゲーボールのパターで、得点ゾーンを目指します。室内で体を使って楽しめます。



ボッチャ

ボッチャはパラリンピック種目にもなっており、どなたでも楽しめます。



ポッパーガン

電子ターゲット付きで音も出ます。スコアを集計し、競います。気分はガンマン?

他にも楽しめる備品がたくさんあります♪

貸し出しについて

- 対象者 市内で地域福祉に貢献する活動等をされるかた
- 貸出期間 7日間
- 使用料 無料
- 問合せ先 瑞穂市社会福祉協議会本部 (☎327-8610) または 巢南支部 (☎328-5174)

※本会ホームページにパンフレット、申請書類を掲載しています。

●本事業は、赤い羽根共同募金の配分金により実施しています。

本紙に掲載している講座等の申込みで得た個人情報、講座等の運営管理の目的以外には使用しません。

重症化リスクが高いかたへの配慮や事業の内容によっては、マスクの着用をお願いすることがあります。なお、体調がすぐれない場合は、参加をお控えください。

瑞穂市協

ホームページ
はこちら→



地球に優しい植物油を使用した
インキで印刷されています。